

4 - 2 伊豆半島およびその周辺の地震活動 (1985年11月～1986年4月)

Seismic Activity in and around the Izu Peninsula, November, 1985 - April, 1986

気象庁地震予知情報課

Earthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

この期間伊豆半島周辺のおもな地震活動としては、1985年12月から1月にかけての伊豆半島東方沖の群発地震、および1986年4月の伊豆大島北部沿岸域の群発地震（別報告）がある。

第1図は最近の伊東市鎌田におけるS - P時間6秒以内の地震の日別回数である。

なお、1985年の伊豆半島東方沖のおもな群発地震活動としては次の3回があげられる。

(1) 3月16日～5月10日

総地震回数 2,748回, 最大地震M: 3.1

(2) 10月13日～11月10日

総地震回数 4,199回, 最大地震M: 3.8

(3) 12月17日～1月5日

総地震回数 972回, 最大地震M: 3.2

なお、第1図中本年4月のピークは伊豆大島近海の地震によるものである。

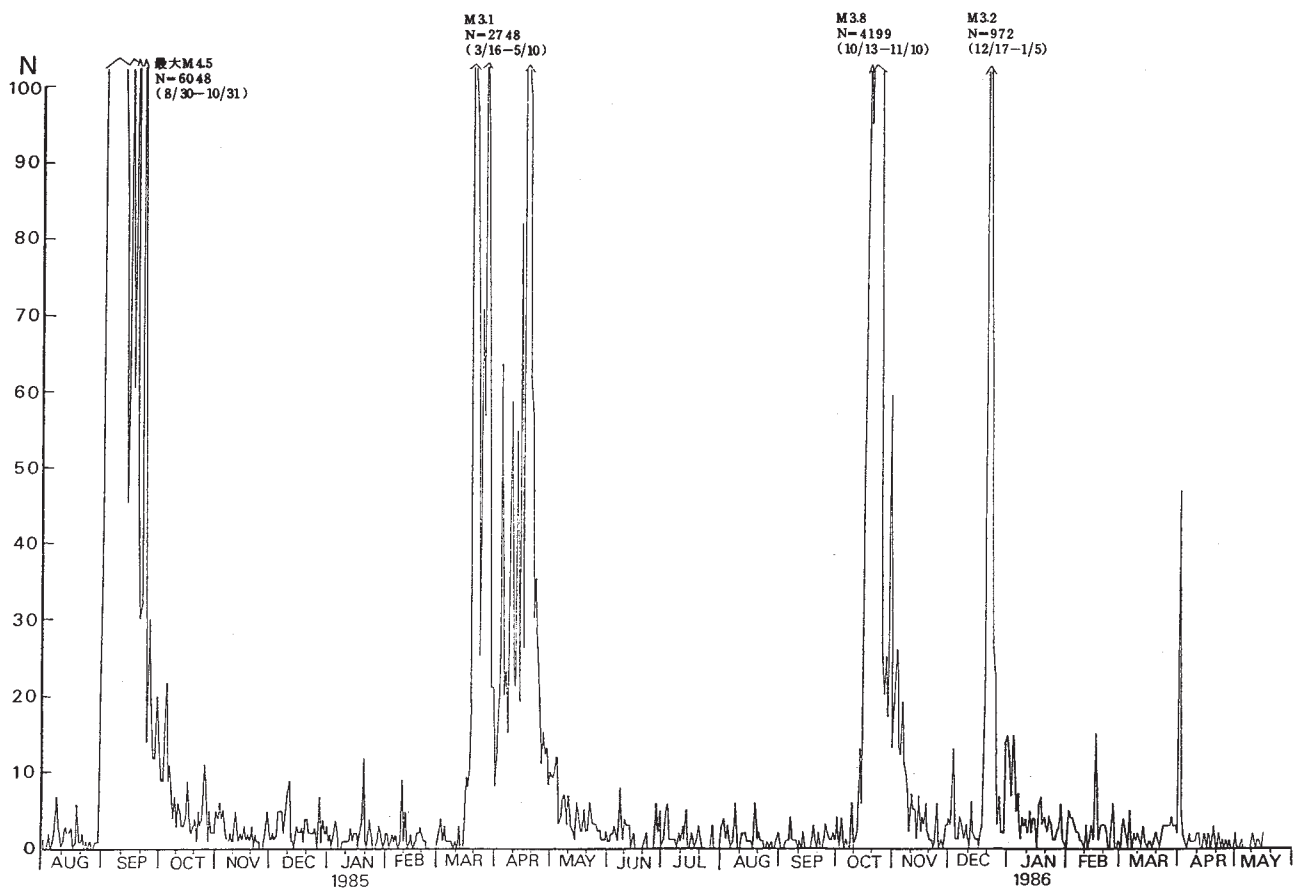
上記(3)の群発地震活動のピークは12月20日から21日である。

第2図は鎌田における時間別、日別地震回数であるが、20日、21日に活動のピークが見られる。最大地震(M 3.2)はこれらのピークの後で発生したものである。

これらの地震の震源域は第3図に示すように、伊豆半島東方沖の直径約5kmの地域に集中している。

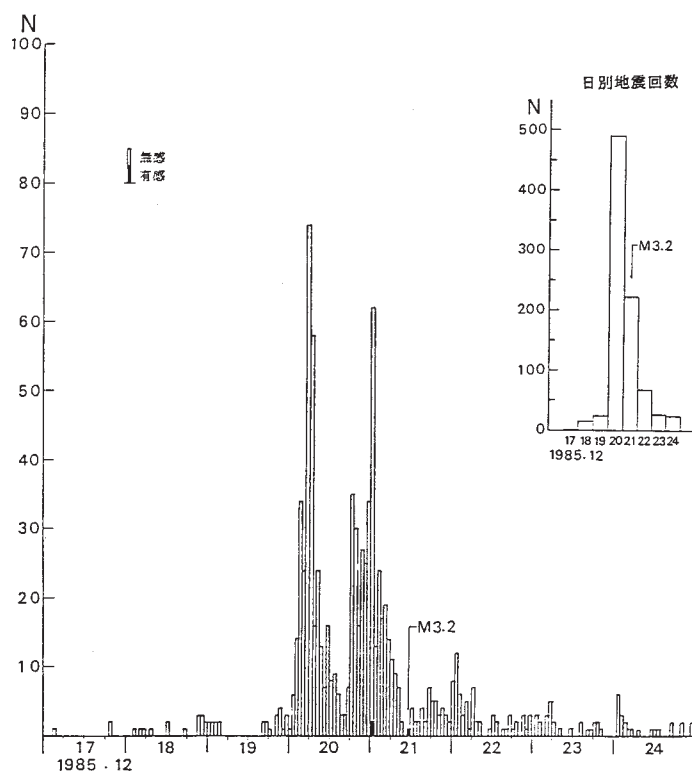
なお、b値はおおむね1.0程度である。

第4図は、伊東市鎌田における旬別地震回数を示したものである。



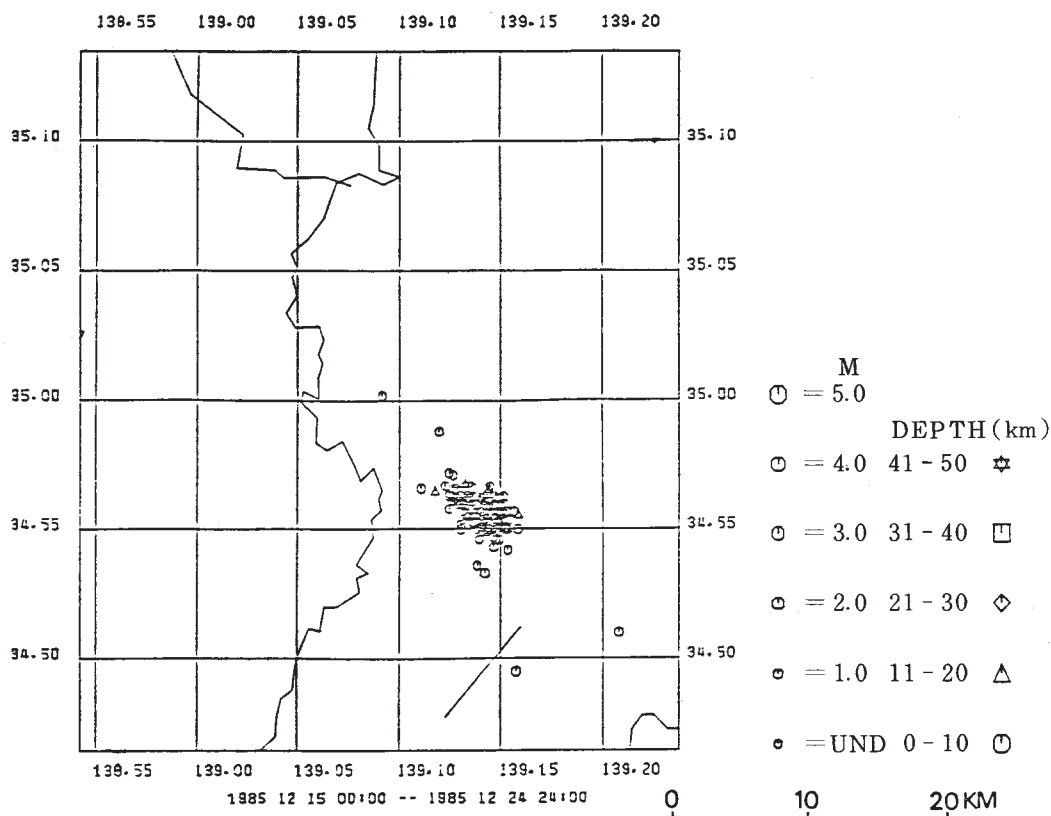
第1図 伊東市鎌田における日別地震回数 ($S - P \leq 6.0$ 秒)

Fig. 1 Daily number of earthquakes observed at Kamata. ($S - P \leq 6.0$ sec).



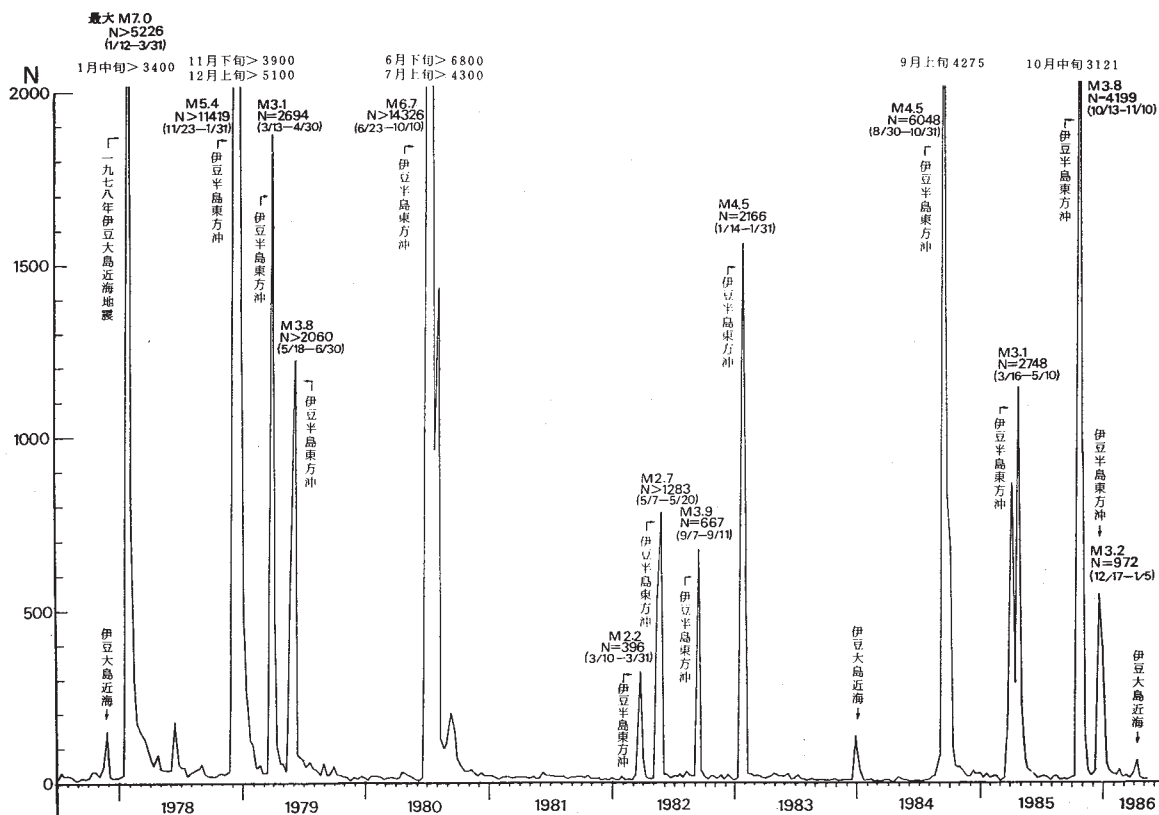
第2図 1985年12月17日～24日の伊豆半島東方沖の群発地震の鎌田における時間別・日別地震回数

Fig. 2 Hourly and daily number of earthquakes off the east coast of Izu Peninsula, observed at Kamata, December 17 - 24, 1985.



第3図 伊豆半島東方沖の群発地震の震央分布図

Fig. 3 Distribution of earthquakes off the east coast of Izu Peninsula, December 15 – 24, 1985.



第4図 1977年7月以後の伊東市鎌田における旬別地震回数 (S - P ≤ 6.0 秒)

Fig. 4 Number of earthquakes in every decade observed at Kamata from July, 1977 to May, 1986. (S - P ≤ 6.0 sec).